

次の登校は4月8日（水）です。

## 7：30クラス発表、8：00着席完了

4月になりました。8日の登校が待ち遠しいですね。そこで、今回は先輩の合格体験記を読んで、君たちのモチベーションをあげてもらいたいと思っています。

### 合格体験記「高校で考えてほしいこと」

高校の三年間という長い時間を、勉強はもちろんですが、自分の夢や進路、生き方について考える時間に使ってほしいです。私は高校三年間ずっと自分の進路について悩んできました。一年生のころは、興味のある職業もなく、行きたいと思う大学もありませんでした。しかし、受験が近づくにつれて危機感を感じて焦ったり、同級生が頑張っている姿を見て、自分も何かしなければという想いが強くなったりしました。特に自分の夢を明確に持っているクラスメイトの話を知ると感心したり、羨んだりしました。

私が本格的に受験勉強を始めたのは二年生の終わり頃でしたが、進路についてはいつも頭にありました。大学の情報を集めたり、仕事について調べたり、本を読んだりして、だんだんと自分のやりたいことを見つけていきました。私の場合は、情報技術やそれを利用した機械の開発でした。どこの大学に進学するか、もしくはどの企業に就職するかで人の未来や考え方が大きく変わっていくと思います。高校生活を、自分の生き方についてじっくり考え、後悔の無いように生きるための準備期間にしてほしいです。

受験勉強をしていると自信が持たなくなり、精神的にきつくなるがよくありました。模試で成績が全く変わらない時は、自分がやっている勉強に意味があるのか迷ったりしました。そういう時にモチベーションを上げる助けになったのは同じ受験生の勉強する姿でした。自分よりもすごい人たちが自分よりも努力している姿を見ると、迷っていることが恥ずかしくなりました。また、同じ苦勞を味わっている仲間と一緒に息抜きをしたりするのもいいストレス発散になりました。受験勉強をしていると勉強をすることそのものにばかり目がいきがちですが、何のために努力しているのかを常に意識している方が結果的にも勉強が捗ると思います。勉強以外の場面でも日頃から自分の将来について意識することで、考えを深められたり、他人の意見を自分の意見に取り入れられたりします。高校で自分の生き方について考えることは、自分の未来をより豊かにするより良い方法だと思います。

他人事ではなく自分事であるという話を最近よくしています。いつも言いますが、「自分には関係ない」なんてものはありません。何でもそうですが、それを自分と結びつけようとするかどうか、それをイメージできるかどうかだと思います。どんな文章であっても、それを自分自身に置き換えて、今後の取組にプラスになるように工夫していけるといいですね。



## 自ら考え、気づき、行動する絶好の期間（機会）です

下足を移動しているので「駐輪場」も変わります。